

## 求める児童像

よく考える子ども  
仲間を大切にすることも  
ねばり強い子ども

# 船っ子 FUNAKKO



平成 28 年 7 月 20 日  
枚方市立船橋小学校  
校長通信 第 6 号

NASA (アメリカ航空宇宙局) によると、2016 年 4 月の気温と海水温は 1951 年から 1980 年の平均気温に比べて 1.11 度も上回ったそうです。また気温と海水温の上昇は今年の 4 月だけでなく、去年からすでに 7 ヶ月も 1 度以上上回り続けているようで、NASA による 2016 年の年平均気温の予想は、かなり暑い年だった 2015 年の記録を更新するものと見られています。つまり「**今年の夏は非常に暑い!**」ということです。



明日 7 月 21 日から 8 月 25 日まで、学校は夏休みに入ります。夏休みは子どもたちにとって多くの経験を積むことのできる機会です。長期の休みだからこそできることに、どんどん取り組ませてあげてください。また、これまでの学習を振り返り、計画的に力をつけていく機会でもあります。充実した夏休みを過ごすことができるよう、家庭でのご配慮をよろしくお願いします。

### (1) 安全に過ごそう

夏休み中は外出する機会が増えます。道路を歩いたり、自転車に乗ったりするときには交通规则を守り、事故やけがのないよう十分に気をつけましょう。また、屋外等で活動する際は、熱中症に十分に注意して、こまめに休憩を取り水分補給をするなど、暑さ対策を必ず行って下さい。

### (2) 早起し、朝の時間を大切にしよう

『早寝・早起き・朝ごはん』は健康に生活するための基本です。早起きをして涼しい朝のうちに学習やお手伝いをするのも工夫のひとつです。学校が休みだからといって昼ちかくまで寝ていたり、長時間テレビの前でゲームやアニメに熱中したりせず、規則正しい生活に心がけましょう。

### (3) 学校や地域の行事に積極的に参加しよう

水泳の集中訓練や地区プール、地域の祭りや市の行事など、子どもが参加する行事・催しがたくさん予定されています。これらの機会をいかし、積極的に参加しましょう。ただし、子どもだけで参加する際は一人で行動せず、帰宅時間やルートはお家の人としっかり約束をしましょう。

留守家庭児童会室及び南門スロープの工事に伴い、夏休み期間中も工事車両が出入りしますので、来校時には十分にご注意下さい。また、学校周辺道路は駐車禁止または駐車厳禁となっておりますので、車でのご来校は御遠慮下さい。

夏休み期間中(平日)も職員は出勤しております。何かありましたら、ご連絡下さい。これからも家庭、地域、学校が互いに手を結び、子どもたちを認め、励ましながら一緒に子どもたちを育てていきましょう。



## 船橋小学校:050-7102-9140

### チャイルドラインって、なあに?

18 歳までの子どもがかける子ども専用電話です。困っているとき、悩んでいるとき、嬉しいとき、なんとなく誰かと話したいとき、下の電話番号にかけてみて下さい。お説教はしません。ちょっと言いにくいことでも、名前は言わなくていいので、安心して話してください。あなたの気持ちを大切に、どんなことでもいっしょに考えます。

**0120-99-7777** (日曜除く 16 時~21 時)

主催:認定特定非営利活動法人

チャイルドライン支援センター

### ファミリー子育て何でもダイヤル

- 子育てや仕事でたいへん
- 子どもの成長・発達、よその子と比べてしまう
- 家族のことについて聞いてほしいけど・・・
- 思春期の我が子、何を考えているの?
- 地域にどう関わっていけばいいの?
- 私の悩みでもいいのかな?

市民スタッフが子育て支援をサポート

**06-6585-9287** (水曜 10 時~21 時)

(公社) 子ども情報研究センター

<http://www.kojoken.jp>

# 市民会館に響いた美しいハーモニーに感動！

## 第19回 枚方市小学校合同音楽会第3部(6/29)に船橋小学校4年生が出場

1ヶ月にわたる練習の成果を、大ホールいっぱいに響かせました。  
多くの保護者・地域の方々に来て頂き、ありがとうございました。



合唱「大空賛歌」「小さな勇氣」  
指揮：上原 浩貴  
伴奏：丸山 紫央里 門田 なつみ

**舞台に立つ4年生全員の気持ちが一いつになり、  
会場にいる人たちの心を動かしました。**

### RENNON のひとり言・・・

いよいよ明日から夏休みだね。日本はこれから本格的な夏に入るけど、南半球にあるブラジルは冬なんだよ。そのブラジルのリオデジャネイロっていう街で、8月にオリンピックが開かれることはみんな知っているよね。体操の内村航平選手や女子レスリングの吉田沙保里選手に金メダルの期待がかかっているけど、今日はそのオリンピックに続いて9月に行われる、障害者スポーツの最高峰のパラリンピックのお話をするね。

テレビのCMで右腕のひじから先がない女性が、バタフライを見事に泳いでいるのをみんなは見たことがあるかな。彼女は一之瀬メイ選手といって、現在、大阪の近畿大学に通う女子大生で、パラリンピック競泳200m個人メドレーの日本代表選手なんだ。生まれつき右ひじから先がなかった彼女が、高校生の時に優勝した“全国高等学校英語スピーチコンテスト”の和訳の一部を紹介するよ。

初めに述べましたが、私は何でも自分でできます。しかし、私には「障害を持たされている」と感じる時があります。私のことを他の人がじろじろと見る時や、私のことをよく知らないで「障害者」だと決めつけられた時、私は自分のことを「障害者」なのだと感じます。9歳のとき、競泳クラスに入るためスイミングクラブに行きました。しかしそのクラスに入ることはできませんでした。「障害者」のために設けられた特別なクラスにしか入ることはできない、と言われたのです。私の短い腕を見ただけで、実際には泳げるのに、ほかの人たちと同じようには泳げないだろうと決めつけられてしまったのです。私はその時、生まれて初めて障害者であることを認識させられました。そのスイミングクラブが私を障害者にしたのです。現在、私は競泳の選手をしています。韓国のインチョンで開催されたパラリンピックアジア大会にも出場して先日帰国しました。その大会では銀メダルを2つと銅メダル2つを獲得することができました。だからもし、あなたが泳げなければ、私がおその方法を教えて差し上げます。そうすればあなたは海の中での「障害者」ではなくなります。

私は2020年東京パラリンピックに選手として参加することをめざしています。その大会が、大きな成功をおさめることを願っています。ご存知の通り、パラリンピックロンドン大会は素晴らしい大会でしたが、私はそれは障害者でない人達の理解によってもたらされた成功だったと思っています。どれだけの「障害者」でない人が「障害者」を真に理解するのでしょうか？このことが、東京パラリンピックが2012年のロンドン大会と同じように大きな成功を収めることができるかどうかの、とても大切な要素だと思います。

みなさんが「社会モデル」について理解し、「障害者」の定義を新しい視点で見ただけであればと思います。2020年まであと5年しかありませんが、このとらえ方が広まることを願います。大切なことは、よく知らないで人を判断しないこと。人はみんなそれぞれ違って、特別であることを理解することです。社会が障害者を作るなら、その社会が障害者をなくすこともできるはずですよ。(NHK福祉ポータルハートネットHPより)

「何でも自分でできます。障害でなく、特徴です。」と語る一之瀬メイ選手を応援してね。ワンワン

